

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	華服飾専門学校
設置者名	学校法人華学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
服飾専門課程	ファッションクリエイター科 (2年制)	夜・通信	70単位	3単位×2年 6単位	
	ファッションテクニカル科 モデリストコース (2年制)	夜・通信	38単位	3単位×2年 6単位	
	ファッションテクニカル科 きものコース (2年制)	夜・通信	49単位	3単位×2年 6単位	
服飾専門課程	プロテクニカル専攻科 (1年制)	夜・通信	25単位	3単位×1年 3単位	
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

http://hana.ac.jp/common/pdf/info_kamoku_f.pdf

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	華服飾専門学校
設置者名	学校法人 華学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学校事務窓口にて、閲覧希望者に開示する

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	(株)企業 執行役員・ 研究統括部長	2022. 6. 1 ~ 2026. 5. 31	学園全体に対する 専門的な知見
非常勤	平塚市民生委員・ 児童委員	2022. 6. 1 ~ 2026. 5. 31	学園全体に対する 専門的な知見
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	華服飾専門学校
設置者名	学校法人華学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>職業実践専門課程認定学科設置校としての学則をシラバス作成の基盤としている。</p> <p>各授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他事項を記載した統一形式の授業計画(シラバス)を作成し、公表する。</p> <p>シラバスの作成時期は、授業開始前年度の1月～2月におこない、入学直後、授業開始前の4月に公表する。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>ファッションクリエイター科 http://www.hana.ac.jp/common/pdf/syllabus_08_2022.pdf</p> <p>ファッションテクニカル科 http://www.hana.ac.jp/common/pdf/syllabus_09_2022.pdf</p> <p>プロテクニカル専攻科 http://www.hana.ac.jp/common/pdf/syllabus_07_2022.pdf</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>授業科目の評価については、教員が担当科目について、シラバスに示している当該科目の評価方法に基づいて、評価する。期末に行う試験や課題、提出物、出席、授業態度などを点数化し、総合的に評価している。</p> <p>60点/100点以上を合格とし、当該科目の履修が認定される。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>成績については期末に行う試験や課題、提出物、出席、授業態度などを数値化し、総合的に評価している。当校では各授業の評価点数100点満点を基準とし、60点以上を合格としている。 90～100点をS、80～89点をA、70～79をB、60～69点をCとして成績評価する。 成績評価方法については入学時オリエンテーションで新入生に通達している。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>http://hana.ac.jp/common/pdf/info_seiseki_f.pdf</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>華服飾専門学校は職業実践専門課程認定学科設置校として、ファッション関連業界で即戦力足る、時代の求める職業人を育成し、社会の発展に寄与することを目的としている。 校長は所定の課程を修了したと認めたものに、卒業証書を授与する。 専門課程の全課程の修了要件は62単位以上とする。 (プロテクニカル専攻科は30単位以上)</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>http://hana.ac.jp/common/pdf/info_sotugyou_f.pdf</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	華服飾専門学校
設置者名	学校法人華学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	掲載： http://www.hana.ac.jp/common/pdf/info_taisyakutaisyo_2022.pdf
収支計算書又は損益計算書	掲載： http://www.hana.ac.jp/common/pdf/info_syushi_2022.pdf
財産目録	学校事務窓口にて、閲覧希望者に開示する
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		服飾専門課程	ファッションクリエイター科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	62 単位時間 / 単位	41/単位	/単位	41/単位	/単位	/単位
			82 単位時間 / 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
140人		32人	0人	6人	12人	18人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 随時、担任教員などによる面談・相談を受け付けており、また始業前、始業後、昼休みなどの時間外対応や夏休み、冬休み、春休みの補講対応などを行い学修の支援を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
15人 (100%)	0人 (%)	10人 (66.7%)	5人 (33.3%)
（主な就職、業界等） ファッション業界（アパレルメーカー、SPA、専門店、など）、その他			
（就職指導内容） 履歴書・エントリーシート添削、面接練習、一般常識テスト、ビジネスマナー講義等			
（主な学修成果（資格・検定等）） ファッション色彩能力検定、ファッションビジネス能力検定、 ケサランパサランメイク検定			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
31人	3人	9.6%
(中途退学の主な理由) 体調不良、進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個人カルテを作成し、必要に応じて随時、相談・面談を行い本人の希望や悩みに対応している。		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		服飾専門課程	ファッションテクニカル科 モデリストコース (M) きものコース (K)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	62 単位時間 / 単位	M31/単位 K31/単位	/単位	M43/単位 K43/単位	/単位	
			M : 74 ・ K : 74 単位時間 / 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
70人		M : 31人 K : 0人	1人	6人	12人	18人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 随時、担任教員などによる面談・相談を受け付けており、また始業前、始業後、昼休みなどの時間外対応や夏休み、冬休み、春休みの補講対応などを行い学修の支援を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
M14・K0人 (100%)	0人 (%)	M : 12・K : 0人 (85.7%)	2人 (14.3%)
(主な就職、業界等) ファッション業界 (アパレルメーカー、縫製工場、お直し など)			
(就職指導内容) 履歴書・エントリーシート添削、面接練習、一般常識テスト、ビジネスマナー講義等			
(主な学修成果 (資格・検定等)) パターンメイキング検定、洋裁技術認定、ファッション色彩能力検定、 ファッションビジネス能力検定			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
31人	4人	12.9%
(中途退学の主な理由) 体調不良、進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個人カルテを作成し、必要に応じて随時、相談・面談を行い本人の希望や悩みに対応している。		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		服飾専門課程	プロテクニカル専攻科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼	30 単位時間 / 単位	10/単位	/単位	23/単位	/単位	/単位
			33 単位時間 / 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
5人		0人	0人	5人	3人	8人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 随時、担任教員などによる面談・相談を受け付けており、また始業前、始業後、昼休みなどの時間外対応や夏休み、冬休み、春休みの補講対応などを行い学修の支援を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
0人 (%)	0人 (%)	0人 (%)	0人 (%)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容) 履歴書・エントリーシート添削、面接練習、一般常識テスト、ビジネスマナー講義等			
(主な学修成果 (資格・検定等)) パターンメイキング検定、洋裁技術認定			
(備考) (任意記載事項) 2022年度は在学生無し			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
ファッションテクニカル科1年次	200,000円	550,000円	230,000円	
ファッションテクニカル科2年次	円	640,000円	280,000円	
ファッションクリエイター科1年次	200,000円	550,000円	230,000円	
ファッションクリエイター科2年次	円	600,000円	280,000円	
プロテクニカル専攻科	150,000円	730,000円	120,000円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://hana.ac.jp/common/pdf/info_jikohyouka2022_f.pdf		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 自己点検・自己評価の結果に対し、年2回学校評価ガイドラインに沿って外部評価を実施し、審議された内容から改善提案を行い、次年度へ反映させる。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
県立高等学校 総合学科部長	2022.4.1～ 2023.3.31	高校等委員
アパレルメーカー 人財部人財開発課課長代理	2022.4.1～ 2023.3.31	企業等委員
アパレルメーカー 代表取締役	2022.4.1～ 2023.3.31	企業等委員
フリーランス 服飾造形外部講師	2022.4.1～ 2023.3.31	企業等委員
デザイン事務所 代表取締役	2022.4.1～ 2023.3.31	企業等委員
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://hana.ac.jp/common/pdf/info_hyouka2022_f.pdf		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.hana.ac.jp/
--

(別紙)

※この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「－」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	華服飾専門学校
設置者名	学校法人華学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		一人	11人	11人
内 訳	第Ⅰ区分	一人	一人	
	第Ⅱ区分	一人	一人	
	第Ⅲ区分	一人	0人	
家計急変による支援対象者（年間）				0人
合計（年間）				11人
(備考)				

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等		
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	人	0人	0人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間が標準時間数の5割以下)	人	0人	0人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	人	0人	0人
「警告」の区分に連続して該当	人	0人	0人
計	人	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	人	前半期	0人	後半期	0人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0人
3月以上の停学	0人
年間計	0人

(備考)

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの に限り、認定専攻科を含む。）、 高等専門学校（認定専攻科を含 む。）及び専門学校（修業年限が 2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数 の6割以下 (単位制によらない専門学校に あっては、履修科目の単位時間 数が標準時間数の6割以下)	人	0人	0人
GPA等が下位4分の1	人	0人	一人
出席率が8割以下その他 学修意欲が低い状況	人	0人	一人
計	人	0人	一人

(備考)

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。